

3 子ども市会 本会議までの道のり

8月6日(土)の子ども市会の本会議に向けて、7月22日(金)に事前説明会・事前研修会①けんしゅうかいを、8月1日(月)に事前研修会②けんしゅうかいを開催し、かんぱ頑張じゅんぴって準備をしました。

本会議までの様子を振り返ってみましょう。

(1)7月22日事前説明会

子ども市会の最初の日だった7月22日(金)は、事前に考えてきた「陸前高田市の子どもたちへのメッセージ」りくぜんたかたと「熊本市の子どもたちへのメッセージ」くまもとを提出ていしゅつした後に、名古屋市会の議場で、子ども市会の事前説明会が行われました。司会進行は、服部将也はっとりまさや議会運営委員会委員長うんえいです。



①「りくぜんたかた陸前高田市の子どもたちへのメッセージ」と「くまもと熊本市の子どもたちへのメッセージ」を提出ていしゅつする子ども議員



はっとり服部 うんえい議会運営委員会委員長 ①

子ども市会の事前説明会では、まず、加藤一登^{かとうかずと}市会議長^{かんげい}から、歓迎^{あいさつ}の挨拶がありました。



加藤^{かとう}市会議長



次に、福田誠治^{ふくだせいじ}市会副議長から「議会の役割^{やくわり}」と「子ども議長・副議長の選出方法」についての説明がありました。

議会の役割^{やくわり}では、名古屋市には、約 230 万人の市民が住んでおり、全員で話し合うことができないので、選挙で代表者である議員を選んでいること、代表である議員は自分たちのまちをよくするために、そのまちがどういう仕事を行うか話し合いを行い、予算という仕事をするために必要なお金の使い方や条例という決まりごとを決めたりしているなど、とても大事な役割^{やくわり}を担^{にな}っていることを学びました。



福田^{ふくだ}市会副議長 ➡



子ども議長・副議長の選出方法では、立候補^{りっこうほ}した理由や子ども議長・副議長としてこんなことがやりたいという抱負^{ほうふ}を発表する所信^{しょしん}表明^{ひょうめい}についての説明を受けました。

最後に、木下 優^{きのしたまさる} 議会運営委員会副委員長^{うんえい}から、子ども市会のスケジュールの説明がありました。



木下^{きのした}議会運営委員会副委員長^{うんえい} ➡

